

コーナー展示 横浜開港 150 周年記念連携展示
「中世東国の港町品川」

期 間 平成 21 年 4 月 18 日 (土) ~8 月 30 日(日) 112 日間
会 場 小講堂
入館者数 2,628 名

[開催趣旨]

横浜市歴史博物館主催の横浜開港 150 周年の記念イベント「湾岸の博物館めぐり スタンプラリー」に品川歴史館も協賛し関連展示をし、観覧者の増加を図る。これは神奈川県、東京都、千葉県 of 東京湾湾岸の 12 の博物館をスタンプラリーをしながら巡り、東京湾の歴史について学んでもらうことを目的に開催されたものである。

[展示内容と協賛内容]

平成 20 年度に実施した特別展「東京湾と品川—よみがえる中世の港町—」のダイジェスト版として写真パネルを中心に展示し、東京湾と港町品川の歴史を紹介した。

12 の博物館の内、7 館以上のスタンプを押印して応募すれば、85 名にプレゼントがもらえるという内容で、品川歴史館も絵はがき、一筆箋等の販売物を 4 等の「博物館グッズ詰め合わせ」として拠出した。

コーナー展示

「夏休み子どもコーナー」

期 間	平成 21 年 7 月 14 日（火）～9 月 6 日（日） 47 日間
会 場	1 階ロビー
入館者数	2,081 名

[開催趣旨]

品川歴史館は毎年夏休み期間中、小学生を対象にし、体験型の展示やワークシートを取り入れて、楽しみながら歴史を勉強する機会を提供している。

本年度は「見る」・「触る」・「考える」・「触れ合う」ことを目的として、小学生向けの分かりやすい展示解説や、体験型の展示、ワークシートを取り入れることにより、楽しく歴史を勉強できる内容となるようにする。

[展示内容]

- ・触れる展示：土器の破片、貝塚出土の貝殻
- ・体験型の展示：ベーゴマ、けん玉、メンコ、駕籠、臼など
- ・展示品について小学生向けの解説（御殿山、東海道、品川の漁業、本陣模型、戸越屋敷模型、大森貝塚など）
- ・ワークシート（全問正解の子どもには、記念シールをプレゼント）